

“現場が変わる” 未来型チームコミュニケーション 「Buddycom」



株式会社サイエンスアーツ

インターネット通信 (3G, 4G, Wi-Fi)を利用して 無線機やトランシーバーのように一斉通話ができるアプリです。

*旧名称Aldio Enterprise (2019/10/1 グローバル展開開始に伴いサービス名を変更しました。)

*Apple Mobility Partner Program 認定済み (全業種かつグローバルに展開できるアプリとして日本初認定!!)

https://www.buddycom.net/ja/articles/news/news_2020-01-28.html



1分でわかるBuddycom紹介動画

<https://www.youtube.com/watch?v=YCEKCPQj-Jw>

Buddycomの導入実績



JAPAN AIRLINES

AEON



JR東海



JR西日本

YAHOO!
JAPAN



SBS ゼンツウ

北九州市
CITY OF KITAKYUSHU



福祉楽団
FUKUSHI GAKUDAN



三菱UFJモルガン・スタンレー証券

大声での連絡
電話や内線の代わり



導入効果

- ・緊急対応時
- ・大声出しても届かない
- ・1vs1の通話では時間がかかる
- ・電話帳を探す余裕もない

→Buddycomなら

全て解決できる！

トランシーバー、インカム
の代わり



導入効果

- ・同地域に複数施設ある

→Buddycomなら

エリア制限なし！

利用する機器を減らし
従業員の負担軽減



導入効果

介護記録アプリのための
スマホ、PHS、インカム等、
スタッフの持ち物が多い。

→Buddycomなら

業務連絡手段を

スマホにまとめられる！

Buddycom 利用シーン例

- ① 入居者の誘導（職員同士で「3階の〇〇さんを誘導お願いします」と連絡して連携）
- ② バイタル確認の抜け漏れチェック
- ③ レクリエーション時の誘導や、外出時の連絡
- ④ 医者との面会の周知・リマインド
- ⑤ 施設内での職員の所在確認



スマホとBluetoothイヤホンマイク

社会福祉法人 福祉楽団様

https://www.buddycom.net/theme/pdf/jirei08_web.pdf

→無線機・PHSの2台持ちをスマホに集約、職員の情報共有の迅速化に貢献しています。

入居者や利用者の居場所なども職員間で常に共有、施設の安心につながっています。

Buddycom以外にも色々な業務アプリを導入し現場のICT化が進んでいます。

POINT

PHS(順次サービス終了)・専用無線機(IP無線機・インカム・トランシーバー)の置換

現場では連絡手段としてスマートフォン、PHS、インカムなど多くのツールが混在。

それらの機器集約、コストメリット、いままでになかった機能のご提案が可能です。

直感的なUIで誰でも使える！

主な機能



基本
機能

グループ通話

ユーザー登録

無制限



今まで
なかった

音声履歴保存

音声テキスト化

トランシーバー翻訳



超
おススメ

ライブキャスト

遠隔支援はコレ！



あと
便利

位置情報

詳細はAppendix 機能一覧をご覧ください

RECOMMEND

音声テキスト化機能

話した内容が文字になります。

入居者への対応中でも目で見てパッと情報確認可能です。

夜勤職員への引継ぎ用伝言掲示板としても活躍

*音声テキスト化機能はオプション機能です / *自動保存期間は24時間です



FOR FUTURE

電子カルテ・日報・議事録との連携

話した内容が自社のシステムに自動入力、事務所でのPC作業を最小限に

非接触を違和感なくAIで

入居者の体調管理をシステムに一元化すれば

私「501号室 佐藤さんの今日の体温は？」 AI「35.2度でした。」



まずは、無料トライアル！

声と映像で現場が変わる。 プロフェッショナルのための スマホIP無線「Buddycom」。

スマートフォンが無線機・トランシーバー・インカムに早変わり。
混信や盗聴もなく安全で、世界中でつながり、BCP・災害対策にも活躍しています。

30日間無料で試す

サービス継続率
99.5%

